一般社団法人
日本鉄鋼協会
The Iron and Steel Institute of Japan

（一社）日本鉄鋼協会　第182回秋季講演大会

座長オリエンテーション資料

2021年8月25日～27日　13:00－15:00

（一社）日本鉄鋼協会　講演大会事務局

1. 担当セッションへのアクセス方法

1)日本鉄鋼協会のホームページにアクセスし、「第182回秋季講演大会」のバナーもしくは「講演大会」のアイコンをクリックしてください。

2)画面中央下の「第182回秋季講演大会」のバナーをクリックしてください。

3）認証画面が表示されたら、別途メールにて送付されたログインID、パスワード※を入力し、「ログイン」をクリックしてください。

※ログインID、パスワードは以下のスケジュールで発信します。
- 年間予約、都度予約（～8/17申込分）　：8/17、18
- 都度予約（8/18～26申込分）　：8/31（予定）

4)メインページが表示されたら、「講演タイムテーブル」のバナー、もしくは画面左の「MENU」 から「タイムテーブル」をクリックしてください。

5)「タイムテーブル」のページが表示されたら、担当セッションの年月日をクリックしてください。

6)タイムテーブルが表示されますので、担当するセッションの「会議に参加する」ボタンをクリックしてください。Cisco Webex Meetingのホームページが表示されます。

※午前・午後のセッションとも、開始30分前にオープンする予定です。それ以降に万一入室出来ない場合は、講演大会事務局(03-3669-5931)まで電話でご連絡下さい。

【アプリ版を使用する場合】 ※<u>アプリは最新版を使用してください。</u>

①「Cisco Webex Meetingを開きますか？」というダイアログが表示されますので、「Cisco Webex Meetingを開く」をクリックしてください。

②初めて起動した場合、「表示名」「メールアドレス」の入力が求められますので、入力した後「次へ」をクリックします。**<u>入室時の表示名は以下のフォーマットで入力してください</u>**。

座長_所属_氏名　　例、座長_鉄鋼協会_鉄鋼太郎

※Webex Meetingの仕様により、ミーティングルームに入室した後は名前の変更ができません。すでに別の名前が登録されており、名前を変更する場合は一旦ミーティングルームを出て、変更後再入室する必要があります。表示名の変更方法は、別紙「Webex Meeting表示名変更方法」を参照してください。

【ブラウザ版を使用する場合】

①「Cisco Webex Meetingを開きますか？」というダイアログが表示されますので、「キャンセル」をクリックした後、画面下の「ブラウザから参加します」をクリックしてください。

②「表示名」「メールアドレス」を入力した後、「次へ」をクリックして会議室に入室してください。<u>**入室時の表示名は以下のフォーマットで入力してください。**</u>

座長_所属_氏名　　例、座長_鉄鋼協会_鉄鋼太郎

※Webex Meetingの仕様により、ミーティングルームに入室した後は名前の変更ができません。名前を変更する場合は一旦ミーティングルームを出て、変更後再入室する必要があります。

③「ミーティングに参加」をクリックして、ミーティングルームに入室してください。

※初めてWebexを使用される場合は、カメラとマイクへのアクセス許可画面が
表示されますので、許可設定をしてください。

2. セッション開始前

・**セッション開始10分前**に会場係より入室確認がありますので、それまでに担当するセッションのミーティングルームに入室してください。会場係からの呼びかけがありましたら、マイクとカメラをオンにして、呼びかけに応じてください。入室確認後、会場係が共同主催者の権限を付与いたします。

※これにより、ミーティングの開始と終了、一部または全ての参加者をミュートにする、あるいはミュートを解除する等が可能となります。

・会場係は講演者の入室確認は行ないません。座長が参加者リストで確認してください。

・会場係の入室確認終了後、カメラとマイクを一旦オフにしてください。

※共同主催者の権限については、以下を参照してください。
https://help.webex.com/ja-jp/n1bqkbv/Add-Cohosts-for-Webex-Meetings

3. セッション開始時

・セッション開始時間になりましたらカメラとマイクをオンにして、セッション開始の宣言と簡単な自己紹介(所属、氏名)をお願いします。続いて、以下の注意事項の説明をしてください。

1)受信画像、発表資料の録画、画面キャプチャ、録音、保存、再配布は禁止します。

2)参加者は各自のマイクとカメラをオフにしてください。場合によっては強制的にマイクをオフ(ミュート)にする場合があります。

3)質問方法について、質問のある方は質疑応答の時間にチャットで「質問」と書き込んでください。

※今回、談話室は設置いたしません。

4. 講演者発表時

・講演番号、講演タイトル、講演者の所属・氏名を紹介し、次にマイクとカメラをオンにするよう講演者に指示してください。

・講演者に発表資料を画面共有するよう指示してください。画面共有できていることを確認した後、講演を開始するように指示してください(画面共有方法がわからない場合、会場係にてサポートします)。

・講演開始時間から5分経過しても、講演者が入室していない場合は欠講としてください。その場合、繰り上げはおこなわず、次の講演の開始時間まで休憩としてください。その場合は、会場係が欠講連絡用スライドに必要事項を入力し、次講演までの間、画面共有します。

・講演中の予鈴は以下の1回とし、会場係が対応します(アラーム使用)。

一般講演、予告セッション	：講演開始後13分
討論会	：企画提案者にて指定

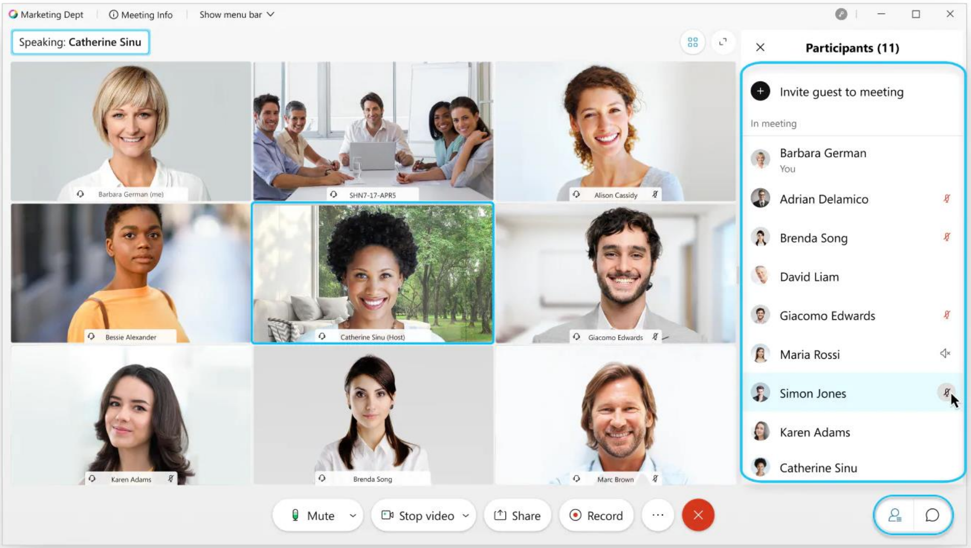
・担当セッション中は、原則カメラオンのままでお願いします。ただし、カメラの無い端末を使用している、もしくは所属機関のルールによりカメラ使用不可の場合を除きます。

・会場係も対応しますが、講演中にマイクをミュートにしていない聴講者に気が付きましたら、雑音を防止するためミュートにしてください。

※聴講者をミュートにする方法[1]

ミーティング中に、ユーザーリスト に移動し、ユーザーの名前をクリックして、[ミュート] を選択します。

ユーザーがミュートされていることを示す がユーザー名の横に表示されれば、ミュートが機能しています。



1) https://help.webex.com/ja-jp/nz09ab5/Webex-Mute-or-Unmute-Other-People-in-a-Meeting

5. 質疑応答

・質疑に入る前に、再度以下のアナウンスをお願いします。

1）質問のある方はチャットで「質問」と書き込むこと。

2）質問する人は指名されてからマイクとカメラをオンにすること。

・チャット画面を確認し、質問者を指名してください。チャットは書き込み順に表示されますので、指名時の参考にしてください。

6. 講演終了時

・講演者に画面の共有停止、およびマイクとカメラのオフを指示して、次の講演者の発表に移ってください。

7. 担当セッション終了時

・担当セッションの終了と次セッションの開始時間を案内してください。その後はミーティングルームを退出して頂いてかまいません。なお退出時には、**「ミーティングの終了」を選択しない**よう、注意してください。

・担当セッション終了後、他のセッションを聴講される際は、お手数ですが一旦ミーティングを退室し、表示名から（座長）を外してから再入室してください。

8. 注意事項

・受信画像、発表資料の録画(画面キャプチャを含む)、録音、保存、再配布は禁止します。

・安定したセッション運営を行っていただくため、以下の点に留意してください。

1)講演当日は有線 LAN 接続を推奨いたします。Wi-Fi接続の場合は、実効通信速度が10Mbps以上の環境で接続されることを推奨します。通信速度が遅い場合、映像・音声のずれや途切れが発生したり、画面切り替えが遅延することがありますので　ご注意ください。

またWi-Fi接続の場合、複数の端末が同じアクセスポイントに接続されていると、通信が安定しない場合がありますのでご注意ください。

2)処理能力の高い端末を使用されることを推奨します。端末の性能が低い場合、映像・音声のずれや途切れが発生したり、操作に時間がかかったりすることがありますのでご注意ください。

・オンライン講演では、通信量が1時間当たり数百MB～1GB程度と大幅に増加する可能性があります。モバイルルーター等、通信量制限のある回線を使用している場合は、セッション中に通信速度制限がかからないよう、注意してください。

- セッション運営中はヘッドセット（マイク付きヘッドホン等）を利用することを推奨いたします。相手の声が聞き取りやすくなり、同時にエコーやハウリング等の障害を防止します。パソコン内蔵のマイク、スピーカーでも最低限の通話は可能ですが、ヘッドセットやウェブ会議用の外付けマイク、スピーカーを利用することで、より快適な通話が可能になります。環境や設定の不具合によるハウリングを発生させないためにも、パソコン内蔵のマイク、スピーカーは使用せず、ヘッドセットまたは外付けのウェブ会議用マイク、スピーカーの利用をお勧めいたします。
- 周囲の音が他の聴講者の妨げになる場合がありますので、静かな環境で御参加いただくようお願いします。